

ラグビーワールドカップ 2019 仙台開催ご支援への御礼

今までラグビーワールドカップ 2019 を仙台に誘致するための活動にご支援、ご協力を賜り、まことにありがとうございました。

本日、午後 9 時 30 分からのアイルランド、ダブリンの現地中継において、ワールドカップリミテッド理事会での開催地選考結果が発表され、仙台市は選出されませんでした。

誠に残念ですが、今までご支援いただきました多くの皆様に改めまして御礼申し上げます。思えば、昨年夏の街頭署名活動から始まり、石巻フットボール場での署名活動、ユアテックスタジアム仙台でのワールドカップ誘致活動、先般開催されたワールドカップシンポジウムと多くの皆様にご支援いただきました。困難に逃げずに前に立ち向かっていく姿勢、仲間を信頼し切る強い心が必要なラグビーの国際イベントが、被災地、仙台でこそ開催されるにふさわしいと感じられたからだと思います。

今回、東北から選出された岩手県・釜石市に、東北の代表として皆様と共に熱いエールを送りたいと思います。

仙台市で開催する意義として掲げてきた、「全世界へ東日本大震災への支援の感謝を発信」、「共に「前へ」を共有」、「震災を風化させない」を実現するためにも、今後は釜石市へのご支援を賜りますことをお願い申し上げ、御礼のご挨拶とさせていただきます。

2015 年 3 月 2 日

宮城県ラグビーフットボール協会

会長 福 富 哲 也

理事長 菊 地 祐 一